

主な内容

- 2 面 40歳未満の方の区民健診実施中
- 4 面 地デジ受信相談会の開催
江戸川総合人生大学オープンキャンパス2011

発行/江戸川区 ■編集/広報課 〒132-8501 江戸川区中央1-4-1 ☎(3652)1151(代表) FAX(3652)1109 ホームページ <http://www.city.edogawa.tokyo.jp/>

区を挙げて被災地を支援

東日本大震災が発生して、3か月が過ぎようとしています。私たちは、これまでの生活を取り戻しつつありますが、被災地では未だ深刻な状況が続いています。

区では、被災地への職員派遣や区内へ避難された方に対する支援などを行っています。今号では、こうした被災地支援の取り組みについてお知らせします。

被災地の復興に向けて職員を派遣

区ではこれまで、様々な職種の職員を一定期間（主に1～2週間程度）派遣して、被災地の行政活動を支援しています。

派遣先	職員数	業務内容
岩手県滝沢村	土木職員 8名	災害支援物資の搬送
宮城県気仙沼市、福島県相馬市	保健師各 2名	被災者の健康相談
千葉県浦安市	技術系職員 14名	道路復旧積算・設計事務
宮城県仙台市	清掃職員 9名	災害廃棄物運搬作業
宮城県気仙沼市	147名の職員を10回に分けて派遣	り災証明書発行事務、仮設住宅の受け付け ほか
	建築職員 5名	地震調査事務
	介護職員 2名	熟年者の生活介助
宮城県多賀城市 ほか	教員 4名	児童・生徒への教育活動

◎上表の派遣実績は、6月7日現在のものです。

被災地派遣職員の声

■宮城県気仙沼市派遣職員（り災証明書発行事務などに従事）

派遣職員（第一次）の班長として1か月間、現地の職員と協力しながら、り災証明書の発行や避難所の運営などを行いました。被災地のみなさんが一刻も早く安心して生活できる環境に戻ることを、派遣職員全員で願いながら



▲仮設住宅受け付けの入力作業

業務に取り組みました。ただ、そうした中でも、家族が亡くなったり、行方不明になったりした方と接する機会が多かったので、言葉遣いなどには細心の注意を払いました。復興への道のりは長いですが、賑わいある気仙沼市に早く戻ってほしいと思います。



▲被災者に食事を配る区職員

■千葉県浦安市派遣職員（道路の復旧業務などに従事）

江戸川区とたった1本の川を隔てただけの浦安市ですが、その大規模な液状化を目の当たりにして、地震の恐ろしさを痛感しました。復旧すべき道路は大変な数ですが、区の代表として7月上旬までしっかりと業務を行いたいと思います。



▲液状化した道路（浦安市提供）

区民のみなさんの思いが集まり 義援金は総額3億5,000万円に

「みなさんの善意に深く感謝します」～義援金のお礼～

このたびは、東日本大震災義援金にご協力をいただき、誠にありがとうございました。多くの義援金が集まり、被災地を思う区民のみなさんの熱い気持ちを改めて実感したところです。心から感謝いたします。

現在、区では、宮城県気仙沼市をはじめ、被災地に大勢の職員を派遣し、行政活動の支援を行っています。私も、先日、気仙沼市を訪れましたが、市長が「各地から寄せられる義援金は、大きな励みになります」とおっしゃっていました。

お預かりした義援金は、被災した各県の東京事務所などにお届けいたしました。被災地復興の一助として、みなさんの温かい気持ちが被災された方の心に届き、一日も早い復興を成し遂げられるよう心から願っています。今後とも力を合わせて、この未曾有の国難を乗り越えてまいりましょう。

江戸川 区長 河田正見

区がお預かりした義援金は、3億5,000万円になりました。この義援金は、人的被害、建物被害が甚大な宮城県・岩手県・福島県と、被災地支援のため区職員を派遣して関係を深めた宮城県気仙沼市、区の隣接被災地の千葉県浦安市に、以下のとおりお届けしました。

- ▶宮城県・岩手県・福島県⇨各1億円
 - ▶宮城県気仙沼市⇨3,000万円 ▶千葉県浦安市⇨2,000万円
- ☎ 総務係 ☎(5662)6194 / コミュニティ係 ☎(5662)0510

物資の支援

支援内容 クラッカーや毛布、粉ミルクなどの災害支援物資の提供／放置・撤去された自転車を再生し、復興応援自転車として提供／リサイクルした本を被災者の読書用として提供 ほか

区内に避難されている方への対応

支援内容 くつろぎの家への受け入れ／公営住宅の提供／情報コーナーや相談窓口の設置など、各種行政サービスの実施／区施設駐車場の提供 ほか

◎塩沢江戸川荘（新潟県）でも受け入れを実施しました。

区の定める夏場の節電目標および
区民施設の夜間利用の一部再開について
➡4面でお知らせしています